RUSTAFF ラスタッフ

ラスタッフ 6000シリーズ

耐熱・耐火コーティング材

あらゆる熱の問題に対して、
ラスタッフ 6000シリーズが
解決します。

ラスタッフ 6000シリーズは驚くほど優れた耐熱性、耐食性、耐候性、硬度に優れた塗膜で表面保護を行い、また熱の放射性、反射性などで基材の劣化防止に大きく役立ちます。

耐熱コーティング材　6100シリーズ

主に加熱乾燥（150℃程度）により、耐熱性、耐食性、耐候性、硬度に優れたセラミックス膜を作り、熱の放射性、反射性などで基材の劣化を防止します。
耐熱温度は400、600、1500、2000℃の4種類です。

主な特長

①耐熱性、耐食性に優れます。
②不燃性で非発煙性です。
③硬度もあり耐傷性に優れます。
④遠赤外線を放射し、静電気を防止します。
⑤高温酸化防止が可能です。
⑥溶融金属離型性能を有します。

使用可能場所

金属（鉄、ステンレス、銅、アルミ）、ガラス、コンクリート、耐火物、木材等

用途

①バーナー、ヒーター、排気管、ボイラー、炉壁などの高温酸化防止
②金属母材の高温からの保護、溶融金属離型
③耐火材としての使用

耐火コーティング材　6210

常温下では通常の塗膜ですが、加熱と同時に水分が蒸発して発泡断熱層が形成され、始めて機能が生まれるコーティング材です。
発泡により加熱しても裏面に熱が伝わりにくく、基材を保護します。

主な特長

①加熱により約3倍に発泡します。
②発泡後は裏面への伝熱が少なくなります。
③不燃性で非発煙性です。
④異種基材との接着性があります。

使用可能場所

金属（鉄、ステンレス、銅、アルミ）、ガラス、コンクリート、耐火物、木材等

用途

①金属の高温酸化防止
②セメント、耐火物の劣化防止、断熱

耐熱コーティング材　6400シリーズ

シリコン樹脂の耐熱200℃または300℃のコーティング材です。
乾燥時間が速く、作業性が良いのが利点です。
耐熱テープとの組み合わせで均一な膜厚維持ができます。

主な特長

①耐熱性に優れ、均一な膜厚保持が可能です。
②乾燥時間が速く、作業性に優れます。
③長期的な防食効果を保持します。
④耐熱テープの使用で機械的強度を保持します。

使用可能場所

配管、架台基礎、タンク裾廻り、保温ラギング、ボルト、金具、サポート部、塩ビ、ホース

耐火試験

施工前

施工後

施工前

施工後

施工前

施工後

物性及び塗膜性能

項目	6110	6130	6140	6150	6210
外観	淡黄色	黒色（調色可能）	黒色（調色可能）	白色（調色可能）	白色
主成分	ZrO_2	$ZrSiO_2$,TiO_2	SiO_2,Al_2O_3	SiO_2,Al_2O_3	SiO_2
比重 20℃	2.3～2.5	1.1～1.3	1.0～1.1	1.0～1.2	1.5
粘度 cP	1000～30000	10～150	30～200	18～22	3000
PH	11～13	—	4～5	—	13
硬化条件 ℃/min	150/20	150～300/10～40	150/20	120/20	常温/360
加熱残分 %	70～80	40～50	35～45	35～45	55～60
希釈剤	専用液（7200）	専用液（7180）	専用液（7180）	専用液（7180）	専用液（7190）
膜厚 μm	15～30	15～25	15～25	20	2㎜
硬度鉛筆	9H以上	4H～9H	6H以上	4H～8H	9H
付着性	100/100	100/100	100/100	100/100	100/100
耐熱温度 ℃	2000	1500	600	400	1100
耐水性（ﾄｯﾌﾟｺｰﾄ使用）	△	◎	◎	◎	△
耐酸性（ﾄｯﾌﾟｺｰﾄ使用）	△	○	◎	◎	△
耐アルカリ性	○	○	△	△	○
耐薬品性	○	◎	◎	◎	○

※上記数値は測定値の一例であり、保証値ではありません。

商品リスト

商品名	用途	規格
6110	耐熱2000℃タイプ	1kg
6120	耐熱 トップコート（6110・6130用）	1kg
6130	耐熱1500℃タイプ	1kg
6140	耐熱600℃タイプ	1kgｾｯﾄ
6150	耐熱400℃タイプ	1kg
6210	耐火タイプ	1kg・10kg
6410	耐熱200℃ プライマー	4kg
6420	耐熱200℃ トップコート	4kg
6430	耐熱300℃ プライマー	4kg
6440	耐熱300℃ トップコート	4kg

※6110～6210の希釈材もあります。

※本カタログの内容は予告なく変更することがあります。

ACCESS
ANTICORROSION ENGINEERING

株式会社アクセス
〒935-0056 富山県氷見市上田10-22-102　TEL：0766-73-7880 FAX：0766-73-7881
http://www.access-orbit.co.jp

2020.2